

図書館を気持ちよく利用してもらうために、全国の図書館では「蔵書点検」が必ず行われています。町では2月9日～23日の期間で点検が行われました。

蔵書点検とは？

図書館にある全ての本をチェックし、本の紛失や劣化状況を確認する作業を言います。古すぎる本や、貸出しが少ない本は処分することもあります。蔵書点検で見つかる紛失は、多いときで40冊にもなります。まちがって持って帰ってしまうなど紛失の原因は様々です。



1. バーコードスキャン

現在図書館にある本を全てバーコードスキャンします。



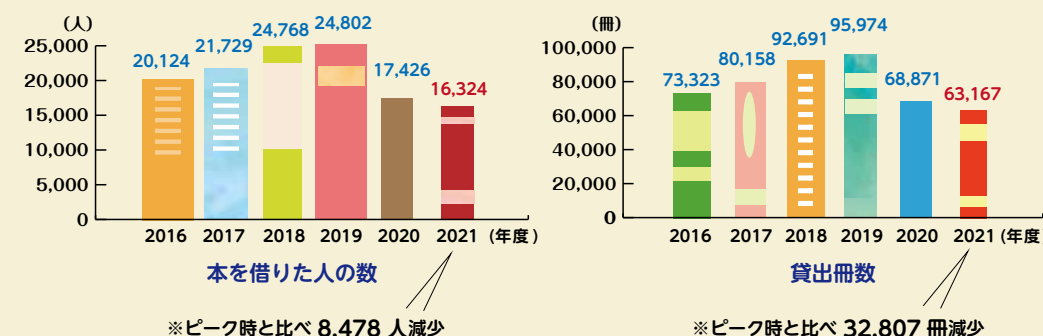
2. データ照合

バーコードスキャンしたデータと、図書館で管理している本一覧のデータを照合し、紛失の確認や別の本棚に入っている本などを正しい場所に戻す作業を行います。

現状

町の図書館には約3万6千冊の本があります。

利用者数・貸出数ともに増加傾向が続いていましたが、ここ数年はコロナの影響により減少が続いています。(2021年2月4日現在の内容)



コロナの対策も兼ねて、2020年10月より電子図書館をオープンしています。小中学校ではタブレットを使った学習が始まっていたこともあり、休校期間も数多くの貸出しがありました。(2021年2月4日現在の内容)

現在の電子書籍数 約3,800冊
2021年度 貸出冊数 19,873冊

対策

図書館を利用するには利用者カードの登録が必要です。



図書館のカウンターにて本人確認を行います。免許証、マイナンバーカードをご提示ください。

登録できる人

南風原町内に在住している人
南風原町内で通勤・通学している人
※0歳児より登録可能です
※通勤・通学の場合は、学生証や社員証などが必要です

電子図書館を利用するには3つの登録方法があります。(登録には利用者カードが必要です)

① 来館

図書館のカウンターにて、電子図書館申込書を記入し、電子図書館ID・パスワードを交付

② WEB

南風原町電子図書館申込フォームより必要事項を記入
※登録にはメールアドレスが必要です

③ 郵送

ホームページより電子図書館申込書をダウンロードし、記入後に南風原町立図書館へ郵送
※登録にはメールアドレスが必要です

利用方法

図書館
ホームページ



電子図書館



電子図書館
申込フォーム



貸出期限：2週間

貸出冊数：図書館 1人5冊まで
電子図書館 1人3冊まで



城間さん
(児童本担当)

おつかいくん 著：鈴木 のりたけ

想像力が豊かな鈴木さんの作品は、こどもたちに大人気で、図書館でも貸出し中であることが多いです。お母さんに牛乳のおつかいを頼まれ出かけた主人公は、おつかいの途中で出会う仲間から次から次へと別のおつかいを頼まれます。きちんと牛乳を持って帰れるのか！？子どもから大人まで、読めて・探して・見て楽しい作品です。



宮城さん
(大人向け本担当)

あなたの不安を解消する方法がここに書いてあります。著：吉田 尚記

作者自身はコミュニケーション障害を持ちながらも、アナウンサーを目指し夢を叶えました。作者が一歩を踏み出すために、どういったことをしたのか？不安の正体は？など不安に向き合い、解決するための方法が書かれている本です。中高生向けの本ではありませんが、大人も十分楽しめる内容となっています。

図書館司書が選ぶ1冊



大城さん
(電子図書担当)

学校では教えてくれない自分を休ませる方法 著：井上 祐紀

精神科医が教えるセルフケアの本です。コロナにより休校が続く中、心が不安定になる子どもが増えていることが問題視されています。悩みの背景になる問題の分析から、より良い休み方まで図を使って解説しています。中学生から保護者まで幅広い年齢に読んで欲しい本です。



豊永さん
(文学・郷土本担当)

童の神 著：今村 翔吾

平安時代をテーマに書かれた作品は、歴史好きなら知っている人物が登場します。京(みやこ)の人と一般人の関わりから見えてくる「正義の意味」や臨場感溢れる戦いに引き込まれること間違いなし。沢山の人の読んで欲しいです。

図書館だより(11ページ)では毎月オススメの1冊を紹介しています。



情報お
報得な

南風原町に住んでいる人は、豊見城市立中央図書館でも本を借りられます。豊見城市のホームページより、図書館利用申込みをすることも可能です。詳しくは豊見城市立中央図書館までお問い合わせください。

豊見城市立中央図書館
☎ 098-856-6006



電子図書館の普及により、子ども達の読みたい・学びたい気持ちを尊重することができ、町としてもとても嬉しいです。より良い図書館サービス提供に向け、これからも取り組んで参ります。
南風原町長 赤嶺正之

